

[View this email in your browser](#)



Eurofins – PFAS Update

PFAS関連資料公開「EUにおけるPFAS規制の現状」

＊本メールマガジン“PFAS Update”はEurofinsと過去にお取引いただいたお客様及び、グループ担当者と名刺交換いただいた皆様に向けて発信しております。

Eurofinsグループはグローバルのネットワークを通じ、昨今各国で加速を見せるPFAS関連規制をモニターしております。
また、各種規格試験への対応、並びに分析方法の自社開発も世界中で行っております。
このPFAS Updateで最新情報をお届けすると共に、分析を通じて、お客様は勿論のこと、消費者の皆様の“安心・安全”をサポートさせていただきます。

78回目の配信となる今回は「PFAS関連資料公開「EUにおけるPFAS規制の現状」」と「中国における2025年のPFAS規制動向について」について紹介させていただきます。

PFAS関連資料公開「EUにおけるPFAS規制の現状」

新たなPFAS関連資料公開のご案内です。この度「EUにおけるPFAS規制の現状 -2025年最新の規制動向について-」と題したホワイトペーパーを新たに公開いたしました。

EUにおけるPFAS規制は2025年以降も急速に動いており、グローバルな製造・取引に関わる企業にとって実務レベルでの理解と備えが不可欠です。
本資料では、EUのPFAS規制を担う主要組織の概要から、業種別の影響、各国の独自規制まで2025年6月時点の最新情報を含めてわかりやすく解説しています。規制対応や情報収集の一助として、ぜひお役立て下さい。

【こんな方におすすめ】

- ・欧州との取引があり、PFAS規制対応を求められている製造業・商社の方
- ・化学品・電子部品・自動車業界でPFASリスク管理をご担当されている方
- ・世界の環境規制動向を自社対応に活かしたい企画・CSR・法務部門の方
- ・EUのPFAS規制動向を体系的に把握しておきたい情報収集のご担当者さま

【目次】

- ・はじめに
- ・EUにおけるPFAS規制の背景
- ・EUのPFAS規制を担う主要組織
- ・現在の主要なPFAS関連規制
- ・産業別の影響
- ・各国の独自規制とEU全体の比較
- ・今後の規制強化の見通し
- ・おわりに

資料ダウンロードはこちら

PFAS分析・対応に関するご相談も承っておりますので、どうぞお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせはこちら

環境PFASサービスページ

PFASに関する資料を随時配信しております。
全て無料ダウンロード可能ですので、以下リンクよりぜひご覧下さい。

<現在配信中コンテンツ>

- ・米国のPFAS戦略 連邦政府が発表した5年間のPFAS戦略の全文
- ・PFAS分析時の水質サンプリング方法
- ・飲料水におけるPFAS規制の動向 世界各国の目標値と日本の現状

PFAS資料集

中国における2025年のPFAS規制動向について

2025年、中国政府はPFASに関する規制を大幅に強化しました。これは、国際的なストックホルム条約への対応を踏まえたもので、製造業・化学業界を中心に大きな影響が予想されます。

- 新たな規制リストの発表
中国生態環境部は2025年2月25日、以下の3つの文書を公開し、5月19日まで意見募集を行いました。
 - ・PFCAs(長鎖ペルフルオロカルボン酸)及びその塩類・関連化合物リスト
 - ・PFOA（ペルフルオロオクタン酸）及びその塩類・関連化合物の改訂版リスト
 - ・PFHxS（ペルフルオロヘキサンスルホン酸）及びその塩類・関連化合物の改訂版リスト意見募集の結果はまだ公開されていませんが、これにより、中国はPFAS規制の空白を埋め、国際的なストックホルム条約への対応を強化しています。
- 規制対象物質の拡大
 - ・PFOA、PFOS、PFHxSなどの製造・使用・輸入が原則禁止されています。
 - ・一部の用途（例：半導体製造、医療機器、消火泡剤など）には例外的な使用が認められています。
- 輸出入時の環境管理通知の義務化
PFAS関連物質を輸出入する際には、環境管理局への通知が義務付けられています。

これらの動きは、ストックホルム条約に基づく国際的なPFAS規制強化の一環であり、中国はこの条約の履行を通じて、国内産業の国際的なグリーンサプライチェーンへの適合を目指しています。今後さらに拡大する可能性がありますので、中国市場に関わる企業は、早期対応が競争力維持の鍵となります。

ユーロフィンでは、電気・電子関連包装、食品包装材をはじめ、樹脂、化学品、混合物を含めた材料や様々な製品に対し、LC-PFCAsを含む約50種の個別PFAS（それらの塩を含む）の測定、ならびに関連物質を含めたスクリーニング試験の実施が可能です。包装材、材料または製品中のPFAS非含有の確認を検討されている方は、どうぞお気軽に弊社までお問い合わせください。

製品PFASサービスページ

お問い合わせはこちら

参考資料：

- ・[关于公开征集《长链全氟羧酸及其盐类和相关化合物指示性清单》等3项指示性清单有关信息的函](#)
- ・[新化学物质环境管理登记办法](#)

【バックナンバーダウンロード】

メルマガ「Eurofins – PFAS Update」をお読みいただいている皆様に、バックナンバーをダウンロードいただけるページをご紹介します。

ボタンをクリックしてご確認ください。

ダウンロードはこちら

今後メールマガジンを希望されない方は[こちら](#)から配信停止して頂きますようお願い申し上げます。

今後も最新情報をご提供して参ります。
変わらぬご高配を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

ユーロフィン・プロダクト・テストング株式会社 プロダクトテストング事業部
ユーロフィン日本環境株式会社 横浜PFAS事業部
〒236-0003 横浜市金沢区幸浦2-1-13

本メールに関するお問い合わせは[こちら](#)